

スクラム

～立志・挑戦・感動～

浮羽中学校学校通信

第4号（5月1日発行）

文責 校長 高倉 満

保護者の皆様へ～不安な気持ちを和らげるために～

□新型コロナウイルス感染症により、社会全体が逼迫した状態が続いています。学校再開も延長になり、さらに不安を感じていると思います。このように学習面はもちろん健康面や経済面の心配が続き、先が見えない中、子どもたちの休みも長くなり、親も子も不安が募り、気持ちが滅入ってしまう事も増えているのではないのでしょうか。

特に、普段は職場で仕事をしている保護者の皆さんにとっては、家での子どもとの時間が長くなったことで、親子関係が密になる良い機会となる一方で、つい感情的になって子どもに当たってしまうこともあると思います。子どもたちも年齢や発達段階等で個人差はありますが、通常の生活との違いに戸惑いを感じ、限られた生活空間でストレスが溜まり、ニュース等から伝わる様々な情報に不安や恐怖、心配を感じている子どもたちもいると思います。時には、言葉が乱暴になったり、きょうだいで喧嘩をしたり、モノに当たったりなど、普段と違った姿を見せるかもしれません。そうした子どもの姿に自身もイライラが募り、感情的に子どもに当たるが増え、親子で一緒にいることが辛くなることもあるかもしれません。そうしたことがないように、あなた自身も、そして周りの大人も落ち着いて、安定した気持ちでいれたらとても良いことです。そのために次のことが役に立つかもしれません。参考にしてください。

- (1) 夫婦やご家族で不安やいら立ちについて話し合ってみる
(いらいちを心の中の感情温度計をイメージして自覚する)
- (2) 子どもが不安・ストレスを理解するように努力する。
- (3) 子どもが話しやすい雰囲気や時間をつくる。
- (4) 年齢に応じた形で新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について説明をする。
- (5) 子どもを怒るより褒めることを心がける。
- (6) 子どもが自分で決めたり、選んだりすることを助ける。
- (7) できる範囲で子どもらしい活動ができるように工夫する。

◆感情温度計

5	切れる
4	切れる間近
3	著明な苛立ち
2	中等度苛立ち
1	少し苛立ち
0	安定

頑張ろうとする心をもとう 成長するということは
今の自分のどこかを変えるということです。
今、大変な時だけど、何かを変えようとしている人
その気持ちを大切にしてください。 先は見えないけど
少しずつ前向きに 自分を変えようと努力を始めた人
そんな友達があなたの身近に必ずいます
その友達と一緒に あなたもガンバル みんなもガンバル
そんな活気のある浮羽中にしていこう。



先生も授業再開に向けて準備中！

□この写真は、秋山先生（保体）の模擬授業の一コマです。授業再開に向けて、新任の秋山先生が他の先生方に協力をしてもらい陸上ハードルの授業をしました。先生達も課題プリントの準備や授業プリントの作成等、そして家庭訪問、みんなの事を考えながら毎日頑張っています。みんなも今の状況に負けないで前向きに自分のできることを、地道にやっ

